

妊娠初期の高齢妊婦に対する遺伝教育の効果

森屋宏美^{*1}・籠谷恵^{*1}・城生弘美^{*1}・和泉俊一郎^{*2}

I. はじめに

母体血を用いた新しい出生前遺伝学的検査技術が国内に導入されている。血液採取という簡便さから検査が広く行われ、染色体数的異常胎児の排除がなされることが危惧されている（日本産婦人科学会、2013）。このため、検査対象となる高齢妊婦には、出生前遺伝学的検査の正しい理解と、遺伝的多様性のある“いのち”を考える機会として、遺伝教育が必要である。本研究では、産科一次医療機関における妊娠初期の高齢妊婦に対する遺伝教育の効果を明らかにすることを目的とする。これにより、遺伝教育を担う看護職の実践技術向上に寄与することが期待できる。

II. 方法

1. 対象者

産科一次医療機関の遺伝教室に参加した妊娠初期の35歳以上の妊婦

2. データ収集

データ収集期間は2015年12月～2016年7月であった。調査方法は、自記式無記名式質問紙調査とし、質問内容は、基本属性および遺伝教育の各項目（表現型と遺伝型、遺伝の基礎用語、遺伝継承の仕組み、人の多様性とは、遺伝カウンセリングと出生前遺伝学的検査）の自由記述で構成した。

3. 分析方法

分析は、B. Berelson の内容分析を用い、舟島（舟島、2007）の手順に従った。カテゴリー形成は2名の研究者により洗練に努めた。信頼性検証のため、遺伝看護を専門とした看護師2名の協力を得て、Scott の一致率（W. Scott, 1955）を求めた。実施にあたり健康科学部倫理委員会の承認を得た（申請番号15-15号）。

III. 結果

1. 対象者の基本属性

回答者14名（回収率51.9%）のうち、遺伝教室参加前に遺伝への関心があった妊婦は11名、出生前検査への関心があった妊婦は12名であった。

2. 遺伝教育の効果

内容分析の結果、28カテゴリー、80記録単位を抽出した。カテゴリー一覧を表1に示す。Scott の一致率は協力者Aが71～100%、協力者Bが42～100%であった。

IV. 考察

結果より遺伝教育は、ヒト遺伝学や遺伝医療の基礎的な知識を習得するとともに、出生前検査の受検を検討するために必要な思考・判断材料を身につけるために効果的であることが示唆された。今後は、一部の参加者が理解できない、役に立たないと回答した教育項目について、教育方法や内容を再検討する必要がある。

本研究は、2016年度健康科学部特別研究費の助成を受けて実施した。

引用文献

- 舟島なをみ（2007）：質的研究への挑戦、医学書院 pp. 40-80.
日本産婦人科学会（2013）：母体血を用いた新しい出生前遺伝学的検査に関する指針、http://www.jsog.or.jp/news/pdf/guidelineForNIPT_20130309.pdf <検索日2016年12月2日>
W. Scott（1955）：Reliability of content analysis: the case of nominal scale coding, Public opinion quarterly, 19, (3), 321-325.

*1 東海大学健康科学部看護学科

*2 東海大学医学部専門診療学系産婦人科

表1 遺伝教育の効果

表 現 型 と 遺 伝 型
知 識 を 得 た 、 家 族 と の 遺 伝 情 報 共 有 を 意 識 し た 、 遺 伝 を 身 近 に 感 じ た 、 何 が 起 き る か 分 か り 安 心 し た 、 役 立 た な い 情 報 で あ っ た
遺 伝 の 基 礎 用 語
基 礎 知 識 全 般 に つ い て 理 解 が 深 ま っ た 、 染 色 体 に つ い て 理 解 が 深 ま っ た 、 ヒ ト の 「 D N A が 完 璧 で な い 」 こ と に 関 心 を も っ た 、 出 生 前 検 査 を 理 解 す る 前 提 の 知 識 に な っ た 、 理 解 で き な い 部 分 が 残 っ た
遺 伝 継 承 の 仕 組 み
基 礎 知 識 に つ い て 理 解 が 深 ま っ た 、 胎 児 の 遺 伝 情 報 か ら 親 の 遺 伝 情 報 が 推 測 で き る こ と も あ る と 知 っ た 、 親 か ら 遺 伝 し た ネ ガ テ ィ ブ 体 質 へ の 考 え 方 が 変 化 し た 、 遺 伝 継 承 に よ り 多 様 性 が 生 じ る こ と に 関 心 を も っ た 、 遺 伝 継 承 に よ り 多 様 性 が 生 じ る こ と が 理 解 で き な か っ た 、 な ぜ 年 齢 と と も に 胎 児 異 常 が 生 じ や す く な る の か を 理 解 し た 、 理 解 で き な い 部 分 が 残 っ た
人 の 多 様 性 と は
人 が 多 様 で あ る こ と を 前 向 き に 受 け 止 め た 、 ヒ ト に 多 様 性 が あ る こ と を 知 っ た 、 ト リ ソ ミ ー に つ い て 更 に 知 り た か っ た 、 異 常 は 誰 に で も 起 こ り う る こ と を 知 っ た 、 多 様 性 と 出 生 前 検 査 の 関 係 を 理 解 で き な か っ た 、 多 様 性 が 生 じ る 仕 組 み が 理 解 で き な か っ た
遺 伝 カ ウ ン セ リ ン グ と 出 生 前 遺 伝 学 的 検 査
出 生 前 検 査 に 関 す る 理 解 が 深 ま っ た 、 夫 婦 で 受 検 を 検 討 す る き っ か け と な っ た 、 受 検 の 有 無 を 決 断 す る 機 会 と な っ た 、 障 が い に つ い て 深 く 考 え る 機 会 と な っ た 、 出 生 前 検 査 に 関 す る 未 解 決 な 問 題 が 残 っ た